

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0008

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業主管理	保管希望日時	2019年11月1日	(金)	10:00	承認	審査	作成
	作業件名	蒸発濃縮装置撤去(仮称)					
	発生場所	H1東タンクエリア北側			2019/10/9	2019/10/9	2019/10/9
	作業主管G	処理設備グループ		監理員		TEL	
	元請会社			担当者		TEL	
線量測定	線量測定年月日	2019/10/10	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-24
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ	B 01	D B	2 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h 無
	2				m ²		
記入欄	3				m ²		
	4				m ²		
	5				m ²		
	注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。						

受 付 番 号			
廃2019	—	11	— 0001
2019/10/9			
調整後保管日時	2019年11月1日		10:00
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/1 9:55	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		状 態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0017

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年11月1日		(金)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	サブドレン除鉄装置設置工事									
	発生場所	1~4号機R/B西側・揚水ピット						2019/10/11	2019/10/11	2019/10/11	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2019/9/24		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-131
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B 01	D	B	3 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無		
	2	ケーブル類	B 08	D	B	0.3 m ³	10 μSv/h	10 μSv/h	無		
3	不燃シート	B 10	W	B	1 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無			
4	不燃その他	B 10	D	B	0.5 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無			
5					m ²						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

受 付 番 号			
廃2019	—	11	— 0002
調整後保管日時		2019年11月1日 10:30	
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/1 9:50	1.5 m ³			1
	2	1	ケーブル類①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/1 9:50	0.3 m ³			1
	3	1	不燃シート②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/1 9:50	1 m ²			1
	4	1	不燃その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/1 9:50	0.5 m ²			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0017

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年11月1日	(金)	11:00	承認	審査	作成
	作業件名	サブドレン除鉄装置設置工事					
	発生場所	1～4号機R/B西側・揚水ピット			2019/10/17	2019/10/17	2019/10/17
	作業主管G	建築水対策グループ		監理員		TEL	
	元請会社			担当者		TEL	
G	線量測定年月日	2019/9/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号
							F1-ICWBL-131
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			$\beta + \alpha$ 汚染の有無
							$\beta + \gamma$ 線量率
入欄メモ	1	土砂類	B	04	W	B	3 m ³
	2						m ³
	3						m ³
	4						m ³
	5						m ³
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。							

受 付 番 号			
廃2019	—	11	— 0003
調整後保管日時			2019年11月1日 11:00
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/11/1 10:30	1.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0028	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月1日		(金)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	G4南エリア					2019/10/18	2019/10/18	2019/10/18		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/10/17	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-KWBL-139			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
注: 10tダンプ車にて持参します。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0004
				2019/10/18
調整後保管日時		2019年11月1日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/11/1 8:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年11月1日		(金)	9:00		承認	審査	作成
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	G4南エリア						2019/10/18	2019/10/18
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL	
	元請会社					担当者		TEL	
	線量測定年月日	2019/10/17	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-KWBL-139	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: 10tダンプ車にて持参します。									

受 付 番 号			
廃2019	—	11	— 0005
2019/10/18			
調整後保管日時	2019年11月1日		9:00
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/11/1 8:55	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月1日	(金)	10:00	承認	審査	作成													
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																		
	発生場所	G4南エリア			2019/10/18	2019/10/18	2019/10/18													
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL														
	元請会社			担当者		TEL														
	線量測定年月日	2019/10/17	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-KWBL-139												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	コンクリートガラ	B						02	D	B	5	m ³	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無	
		2																		
		3																		
		4																		
5																				
注: 10tダンプ車にて持参します。																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0006
				2019/10/18
調整後保管日時		2019年11月1日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/11/1 9:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013803 - 0028

作業主管理	保管希望日時	2019年11月1日		(金)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G4南エリア					2019/10/18	2019/10/18	2019/10/18	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/10/17	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-KWBL-139		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注:10tダンプ車にて持参します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0007
				2019/10/18
調整後保管日時		2019年11月1日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-KWBL-6	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/11/1 10:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012321 - 0008

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0008
				2019/10/21
調整後保管日時		2019年11月1日		10:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月1日		(金)	10:30		承認	審査	作成
	作業件名	1F フランジタンク除染・保管委託							
	発生場所	大型機器点検建屋						2019/10/20	2019/10/18
	作業主管G	廃棄物計画グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2019/10/18	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-67
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	不燃物その他	B 10	D A	0.5 m ³	0.002 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	15 mSv/h
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D A	1 m ³	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.5 mSv/h
3	紙・ウエス類	A 02	D A	1 m ³	0.002 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.6 mSv/h	
4				m ³					
5				m ³					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μSv/h	30 μSv/h	1 mSv/h	エリアW1	2019/11/1 10:40	1 m ³		FU-00118	1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	5 μSv/h	10 μSv/h	40 μSv/h	エリアW1	2019/11/1 10:40	1 m ³		FU-00152	1
	3	1	紙・ウエス類	5 μSv/h	10 μSv/h	200 μSv/h	エリアW1	2019/11/1 10:40	0.5 m ³		FU-00152	1
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ FU-00118表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=7 μSv/h, β + γ 線量率=7 μSv/h
モ FU-00152表面: BG=7 μSv/h, 表面線量率=50 μSv/h, β + γ 線量率=50 μSv/h

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月1日		(金)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機T/B東側構内整備工事								
	発生場所	1/2号機新SB建屋(GI-22)					2019/10/23	2019/10/23	2019/10/21	
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/10/18	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	金属ガラ	B	01	D	A	15 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

受 付 番 号			
廃2019	—	11	— 0009
			2019/10/23
調整後保管日時		2019年11月1日	
		8:30	
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-376
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
				μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h								
	1	1	金属ガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2019/11/1 10:15	5 m ²			1
	1	2	金属ガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2019/11/1 10:20	5 m ²			1
	1	3	金属ガラ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアP1(屋外)	2019/11/1 10:55	5 m ²			1
												m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載。															
メ モ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類 · 伐採木管理票

計上No. 6013204 - 0011

作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年11月1日				(金)		9:00				承認		審査		作成	
	作業件名		1～4号機T/B東側構内整備工事															
	発生場所		1/2号機新SB建屋(GI-22)										2019/10/23		2019/10/23		2019/10/21	
	作業主管G		建築水対策グループ						監理員				TEL					
	元請会社								担当者				TEL					
線量測定年月日		2019/10/9		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-282				
No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β ・ α 汚染の有無		β + γ 線量率		
					①	②	③											
1		不燃・その他(6m3コンテナZK-02516)			B	10	D	A	5	m ²	0.05	mSv/h	0.05	mSv/h	β 有	0.07	mSv/h	
2		不燃・その他(8m3コンテナZK-02557)			B	10	D	A	5	m ²	0.05	mSv/h	0.05	mSv/h	β 有	0.07	mSv/h	
3		不燃・その他(6m3コンテナZK-02610)			B	10	D	A	5	m ²	0.05	mSv/h	0.06	mSv/h	β 有	0.09	mSv/h	
4		不燃・その他(6m3コンテナZK-02611)			B	10	D	A	5	m ²	0.05	mSv/h	0.05	mSv/h	β 有	0.06	mSv/h	
5		不燃・その他(6m3コンテナZK-02642)			B	10	D	A	5	m ²	0.05	mSv/h	0.05	mSv/h	β 有	0.07	mSv/h	
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																		

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2019	—	11	—	0010	
調整後保管日時					2019/10/23
2019年11月1日					9:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入欄	No.	枝番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 ／ 減容可	コンテナNo.	測定No.
	2	1	6m3コンテナ(ZK-02557)	5 $\mu\text{Sv/h}$	10 $\mu\text{Sv/h}$	10 $\mu\text{Sv/h}$	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 10:10	6 m ³		ZK-02557	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-02610)	5 $\mu\text{Sv/h}$	10 $\mu\text{Sv/h}$	10 $\mu\text{Sv/h}$	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 10:10	6 m ³		ZK-02610	1
	4	1	6m3コンテナ(ZK-02611)	5 $\mu\text{Sv/h}$	10 $\mu\text{Sv/h}$	10 $\mu\text{Sv/h}$	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 10:10	6 m ³		ZK-02611	1
	5	1	6m3コンテナ(ZK-02642)	5 $\mu\text{Sv/h}$	10 $\mu\text{Sv/h}$	10 $\mu\text{Sv/h}$	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 10:10	6 m ³		ZK-02642	1
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月5日		(火)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機T/B東側構内整備工事									
	発生場所	1/2号機新SB建屋(GI-22)						2019/10/23	2019/10/23		
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/10/10	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
		①	②	③							
	1	不燃・その他(6m3コンテナZK-02643)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.07 mSv/h
	2	不燃・その他(6m3コンテナZK-02428)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h
	3	不燃・その他(6m3コンテナZK-02430)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h
	4	不燃・その他(6m3コンテナZK-02443)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.07 mSv/h
	5	不燃・その他(6m3コンテナZK-02444)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.07 mSv/h
	注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	11	—	0011
				2019/10/23
調整後保管日時		2019年11月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物、量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02643)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 8:50	6 m ³		ZK-02643	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-02428)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 8:50	6 m ³		ZK-02428	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-02430)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 8:50	6 m ³		ZK-02430	1
	4	1	6m3コンテナ(ZK-02443)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 8:50	6 m ³		ZK-02443	1
	5	1	6m3コンテナ(ZK-02444)	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 8:50	6 m ³		ZK-02444	1

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
②	C	D	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月5日		(火)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機T/B東側構内整備工事								
	発生場所	1/2号機新SB建屋(GI-22)					2019/10/23	2019/10/23	2019/10/21	
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/10/18	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	D	A	15 m ²	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0012
				2019/10/23
調整後保管日時		2019年11月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-376	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
				5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h								
	1	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h					エリアP1(屋外)	2019/11/5 9:10	5 m ²			1
	1	2	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h					エリアP1(屋外)	2019/11/5 10:05	5 m ²			1
												m ²			
												m ²			
												m ²			
												m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・UIS類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業主管理	保管希望日時	2019年11月5日		(火)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機T/B東側構内整備工事									
	発生場所	1/2号機新SB建屋(GI-22)						2019/10/23	2019/10/23	2019/10/21	
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2019/10/10		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃・その他(6m3コンテナZK-02445)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.07 mSv/h
	2	不燃・その他(6m3コンテナZK-02446)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.08 mSv/h
3	不燃・その他(6m3コンテナZK-02447)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.07 mSv/h	β有	0.13 mSv/h	
4	不燃・その他(6m3コンテナZK-02625)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.06 mSv/h	
5	不燃・その他(6m3コンテナZK-02626)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.07 mSv/h	
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0013
				2019/10/23
調整後保管日時		2019年11月5日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 ／ 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02445)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 9:40	6 m ³		ZK-02445	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-02446)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 9:40	6 m ³		ZK-02446	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-02447)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 9:40	6 m ³		ZK-02447	1
	4	1	6m3コンテナ(ZK-02625)	5 μ Sv/h	20 μ Sv/h	20 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 9:40	6 m ³		ZK-02625	1
	5	1	6m3コンテナ(ZK-02626)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 9:40	6 m ³		ZK-02626	1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票														計上No. 6013204 - 0011																																																																															
作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年11月6日				(水)		9:00		承認		審査		作成																																																																														
	作業件名		1～4号機T/B東側構内整備工事																																																																																										
	発生場所		1/2号機新SB建屋(GI-22)										2019/10/23		2019/10/23		2019/10/21																																																																												
	作業主管G		建築水対策グループ				監理員				TEL																																																																																		
	元請会社						担当者				TEL																																																																																		
	線量測定年月日		2019/10/10		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-282																																																																														
	No.		※カテゴリ				物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																																																																														
			① ② ③																																																																																										
	1		不燃・その他(6m3コンテナZK-02628)				B 10 D A		5 m ³		0.05 mSv/h		0.05 mSv/h		β 有 0.13 mSv/h																																																																														
	2		不燃・その他(6m3コンテナZK-02639)				B 10 D A		5 m ³		0.05 mSv/h		0.05 mSv/h		β 有 0.08 mSv/h																																																																														
3		不燃・その他(6m3コンテナZK-02641)				B 10 D A		5 m ³		0.05 mSv/h		0.05 mSv/h		β 有 0.07 mSv/h																																																																															
4		不燃・その他(6m3コンテナZK-02652)				B 10 D A		5 m ³		0.05 mSv/h		0.05 mSv/h		β 有 0.06 mSv/h																																																																															
5		不燃・その他(6m3コンテナZK-02654)				B 10 D A		5 m ³		0.05 mSv/h		0.05 mSv/h		β 有 0.07 mSv/h																																																																															
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4">2019年11月6日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="2">F1-ICWBL-6</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>																線量測定内容					測定日	2019年11月6日				測定No.	氏名	測定器	管理番号		1		ICWBL	F1-ICWBL-6		2					3					4																																															
線量測定内容																																																																																													
測定日	2019年11月6日																																																																																												
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																										
1		ICWBL	F1-ICWBL-6																																																																																										
2																																																																																													
3																																																																																													
4																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保 管 物 名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>$\beta + \gamma$ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用 減容可</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>6m3コンテナ(ZK-02628)</td> <td>5 μ Sv/h</td> <td>10 μ Sv/h</td> <td>10 μ Sv/h</td> <td>エリアW1</td> <td>2019/11/6 8:50</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td></td> <td>ZK-02628</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>6m3コンテナ(ZK-02639)</td> <td>5 μ Sv/h</td> <td>10 μ Sv/h</td> <td>10 μ Sv/h</td> <td>エリアW1</td> <td>2019/11/6 8:50</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td></td> <td>ZK-02639</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>1</td> <td>6m3コンテナ(ZK-02641)</td> <td>5 μ Sv/h</td> <td>10 μ Sv/h</td> <td>10 μ Sv/h</td> <td>エリアW1</td> <td>2019/11/6 8:50</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td></td> <td>ZK-02641</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>1</td> <td>6m3コンテナ(ZK-02652)</td> <td>5 μ Sv/h</td> <td>10 μ Sv/h</td> <td>10 μ Sv/h</td> <td>エリアW1</td> <td>2019/11/6 8:50</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td></td> <td>ZK-02652</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>1</td> <td>6m3コンテナ(ZK-02654)</td> <td>5 μ Sv/h</td> <td>10 μ Sv/h</td> <td>10 μ Sv/h</td> <td>エリアW1</td> <td>2019/11/6 8:50</td> <td>6 m³</td> <td></td> <td></td> <td>ZK-02654</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>																保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.	1	1	6m3コンテナ(ZK-02628)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/6 8:50	6 m ³			ZK-02628	1	2	1	6m3コンテナ(ZK-02639)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/6 8:50	6 m ³			ZK-02639	1	3	1	6m3コンテナ(ZK-02641)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/6 8:50	6 m ³			ZK-02641	1	4	1	6m3コンテナ(ZK-02652)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/6 8:50	6 m ³			ZK-02652	1	5	1	6m3コンテナ(ZK-02654)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/6 8:50	6 m ³			ZK-02654	1
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.																																																																																	
1	1	6m3コンテナ(ZK-02628)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/6 8:50	6 m ³			ZK-02628	1																																																																																	
2	1	6m3コンテナ(ZK-02639)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/6 8:50	6 m ³			ZK-02639	1																																																																																	
3	1	6m3コンテナ(ZK-02641)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/6 8:50	6 m ³			ZK-02641	1																																																																																	
4	1	6m3コンテナ(ZK-02652)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/6 8:50	6 m ³			ZK-02652	1																																																																																	
5	1	6m3コンテナ(ZK-02654)	5 μ Sv/h	10 μ Sv/h	10 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/6 8:50	6 m ³			ZK-02654	1																																																																																	
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">※カテゴリ</th> <th colspan="14">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">①</td> <td rowspan="2">A 可燃物</td> <td>01 紙・UIS類</td> <td>02 プラスチック・ポリビニール類</td> <td>03 木材類</td> <td>04 可燃物その他</td> <td>05</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>06 —</td> <td>07 —</td> <td>08 —</td> <td>09 —</td> <td>10 —</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B 不燃物</td> <td>01 金属ガラ</td> <td>02 コンクリートガラ</td> <td>03 機器類・制御盤類</td> <td>04 土砂類</td> <td>05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06 保温材</td> <td>07 石綿含有物</td> <td>08 ケーブル類</td> <td>09 アスファルトガラ</td> <td>10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td>11 フランジタンク本体</td> <td>12 フランジタンク付属品</td> <td>13 石綿含有物(はつり屑等)</td> <td>14 —</td> <td>15 —</td> </tr> <tr> <td>C 難燃物</td> <td>01 ゴム類</td> <td>02 難燃シート類</td> <td>03 ホース類</td> <td>04 難燃物その他</td> <td>05 —</td> </tr> <tr> <td>D 伐採木</td> <td>01 伐採木(幹・根)</td> <td>02 伐採木(枝・葉)</td> <td>03 —</td> <td>04 —</td> <td>05 —</td> </tr> <tr> <td>② 状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td>③ 履 歴</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>																※カテゴリ		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」														①	A 可燃物	01 紙・UIS類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	② 状 態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴																	
※カテゴリ		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																											
①	A 可燃物	01 紙・UIS類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																																																																						
		06 —	07 —	08 —	09 —	10 —																																																																																							
	B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類																																																																																							
		06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他																																																																																							
		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —																																																																																							
	C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —																																																																																							
	D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —																																																																																							
	② 状 態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴																																																																																									
	<p>注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)</p> <p>注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。</p> <p>注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、$\beta + \gamma$ 線量率欄に「$\beta + \gamma$」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、$\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。</p> <p>注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。</p>																																																																																												

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013107 - 0014

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月1日		(金)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	構内排水路(B系)拡張工事							
	発生場所	A系排水路					2019/10/24	2019/10/23	2019/10/23
	作業主管G	土木保全・総括グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2019/10/16	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-120	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無
1	土砂類	B	04	W	A	8 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0015
				2019/10/24
調整後保管日時		2019年11月1日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-376
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類 ⑩	5 μSv/h	20 μSv/h		エリアC	2019/11/1 8:00	7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0183

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月7日		(木)	10:30		承認	審査	作成					
	作業件名	セシウム吸着装置保守管理委託												
	発生場所	工作機械建屋(グリット番号: GK-26)						2019/10/23	2019/10/23	2019/10/23				
	作業主管 G	処理設備グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2019/10/23	測定者			測定器名	F1-ICW/F1-ICWBL		管理番号	146/19				
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率				
		①	②	③										
1	金属ガラ	B	01	D	B	2	m ²	0.01	mSv/h	0.1	mSv/h	無		
2	ケーブル類	B	08	D	B	0.2	m ²	0.01	mSv/h	0.1	mSv/h	無		
3	不燃物その他	B	10	D	B	0.4	m ²	0.01	mSv/h	0.1	mSv/h	無		
4							m ²							
5							m ²							

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。
処理方法: 持込 日時: 2019年11月7日 10:30

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0016
				2019/10/24
調整後保管日時		2019年11月7日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/7 10:35	2 m ²			1
	2	1	ケーブル類①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/7 10:35	0.1 m ²			1
	3	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/7 10:35	0.5 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 8013706 - 0025

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月1日		(金)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F-2号機 廃棄物処理建屋内滞留残水排水設備設置							
	発生場所	4号機タービン建屋他					2019/10/24	2019/10/24	2019/10/24
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2019/10/23	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-130
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	金属ガラ(2019FU-00205G)	B 01	D A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	2 mSv/h
	2	金属ガラ(2019FU-00214G)	B 01	D A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	3	金属ガラ(2019FU-00215G)	B 01	D A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	4	金属ガラ(2019FU-00216G)	B 01	D A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	1 mSv/h
	5				m ³				
メモ	No. 1,2,3,4は借用6m3コンテナにて廃棄、本票でコンテナ4台分の申請とする。 外面 No1-0.05mSv/h No2-0.02mSv/h No3-0.03mSv/h No4-0.05mSv/h								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	→	11	→	0017
				2019/10/24
調整後保管日時		2019年11月1日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(FU-00205G)	5 μSv/h	20 μSv/h	20 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 9:35	6 m ³		FU-00205G	1
	2	1	6m3コンテナ(FU-00214G)	5 μSv/h	20 μSv/h	20 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 9:35	6 m ³		FU-00214G	1
	3	1	6m3コンテナ(FU-00215G)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 9:35	6 m ³		FU-00215G	1
	4	1	6m3コンテナ(FU-00216G)	5 μSv/h	20 μSv/h	20 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 9:35	6 m ³		FU-00216G	1
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月5日	(火)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア			2019/10/24	2019/10/24	2019/10/24			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/10/23	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β ・ γ 線量率
	1	金属ガラ	B	01	W	B	5 m ³	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
メ モ	自社運搬									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	11	—	0018
				2019/10/24
調整後保管日時		2019年11月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/5 8:30	3 m ³			1
	1	2	金属ガラ②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/5 8:30	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β ・ γ 線量率欄に「 β ・ γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β ・ γ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013112 - 0002	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年11月5日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名		G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所		H5タンクエリア						2019/10/24	2019/10/24	2019/10/24
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社						担当者			TEL	
	線量測定年月日		2019/10/23		測定者			測定器名	ICW-BL		
								管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1		不燃物その他			5 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
	2					m ³					
3					m ³						
4					m ³						
5					m ³						
自社運搬											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2019/10/24
廃2019	—	11	— 0019	
調整後保管日時		2019年11月5日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容					
測定日	2019年11月5日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号		
1		ICWBL	F1-ICWBL-6		
2					
3					
4					

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2019/11/5 9:00	7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
			②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		
	注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
	注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄に「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。														
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。														

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0067

作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月1日		(金)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	5・6R 中央制御室冷却機設置工事						
	発生場所	5号機 T/B 2FL オペフロエリア				2019/10/24	2019/10/24	2019/10/24
	作業主管G	機械グループ		監理員		TEL		
	元請会社			担当者		TEL		
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-90
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	ゴム類	C 01	D B	0.1 m ²	1 μSv/h	3 μSv/h	無	
2	難燃シート類	C 02	D B	0.01 m ²	1 μSv/h	3 μSv/h	無	
3	ホース類	C 03	D B	0.1 m ²	1 μSv/h	3 μSv/h	無	
4	難燃物その他	C 04	D B	0.1 m ²	1 μSv/h	3 μSv/h	無	
5								
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0020
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月1日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2019/11/1 9:30	0.05 m ²			1
	4	1	難燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアO	2019/11/1 9:30	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A 可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0067

作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月1日	(金)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	5・6R 中央制御室冷却機設置工事								
	発生場所	5号機 T/B 2FL オペフロエリア			2019/10/24	2019/10/24	2019/10/24			
	作業主管G	機械グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号			
							F1-ICWBL-90			
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
1	紙・ウエス類	A	01	D	B	0.2 m ²	1 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m ²	1 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	D	B	0.1 m ²	1 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0021
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月1日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2019/11/1 9:30	0.05 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2019/11/1 9:30	0.2 m ²			1
	3	1	可燃物その他	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアO	2019/11/1 9:30	0.05 m ²			1
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013211 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業主管理	保管希望日時	2019年11月1日		(金)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策							
	発生場所	2号機T/B下屋屋上					2019/10/24	2019/10/24	2019/10/24
	作業主管G	2号機建築グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2019/10/15	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-82	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	金属ガレキ(2019ZK-02384)	B 01	D	A	6 m ³	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有 0.08 mSv/h
	2	金属ガレキ(2019FU-00171)	B 01	D	A	6 m ³	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有 0.08 mSv/h
3	金属ガレキ(2018FU-00097)	B 01	D	A	6 m ³	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有 0.08 mSv/h	
4	金属ガレキ(2018FU-00109)	B 01	D	A	6 m ³	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有 0.08 mSv/h	
5					m ³				
※保管物品はいずれも66コンテナに収納。()内はコンテナ番号。。									

受 付 番 号			
廃2019	—	11	— 0022
調整後保管日時			2019年11月1日 8:30
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
1	1	6m3コンテナ(ZK-02384)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 8:30	6 m ³			ZK-02384	1
2	1	6m3コンテナ(FU-00171)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 8:30	6 m ³			FU-00171	1
3	1	6m3コンテナ(FU-00097)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 8:30	6 m ³			FU-00097	1
4	1	6m3コンテナ(FU-00109)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 8:30	6 m ³			FU-00109	1
								m ³				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013211 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2019年11月1日		(金)	9:30	承認	審査	作成														
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策																				
	発生場所	2号機T/B下屋屋上					2019/10/24	2019/10/24	2019/10/24													
	作業主管G	2号機建築グループ			監理員		TEL															
	元請会社				担当者		TEL															
線量測定	線量測定年月日	2019/10/15	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-82													
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率												
			①	②	③																	
			1	金属ガレキ(2019ZK-02450)	B						01	D	A	6	m ²	0.02	mSv/h	0.06	mSv/h	β有	0.08	mSv/h
			2	金属ガレキ(2019ZK-02452)	B						01	D	A	6	m ²	0.02	mSv/h	0.06	mSv/h	β有	0.08	mSv/h
3	ケーブル類(2019ZK-02440)	B	08	D	A	6	m ²	0.02	mSv/h	0.06	mSv/h	β有	0.08	mSv/h								
4	金属ガレキ(2019ZK-02397)	B	01	D	A	6	m ²	0.02	mSv/h	0.06	mSv/h	β有	0.08	mSv/h								
5																						
メモ	※保管物品はいずれも66コンテナに収納。()内はコンテナ番号。																					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0023
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月1日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 ／ 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02450)	5	μ Sv/h	60	μ Sv/h	60	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 9:20	6 m ³		ZK-02450	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-02452)	5	μ Sv/h	100	μ Sv/h	100	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 9:20	6 m ³		ZK-02452	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-02440)	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 9:20	6 m ³		ZK-02440	1
	4	1	6m3コンテナ(ZK-02397)	5	μ Sv/h	60	μ Sv/h	60	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/1 9:20	6 m ³		ZK-02397	1
												m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013211 - 0001			
作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年11月5日		(火)	9:30		承認	審査	作成				
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策											
	発生場所	2号機T/B下屋上						2019/10/24	2019/10/24	2019/10/24			
	作業主管G	2号機建築グループ				監理員			TEL				
	元請会社					担当者			TEL				
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/10/15		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-82		
	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③									
	1	金属ガレキ(2019ZK-02423)				B 01 D A	6 m ³	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h		
	2	金属ガレキ(2019ZK-02631)				B 01 D A	6 m ³	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h		
3	金属ガレキ(2019ZK-02604)				B 01 D A	6 m ³	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h			
4	金属ガレキ(2019ZK-02603)				B 01 D A	6 m ³	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h			
5						m ³							
メ モ	※保管物品はいずれも66コンテナに収納。()内はコンテナ番号。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0024
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月5日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.					
				5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	20	μ Sv/h							70	μ Sv/h	200	μ Sv/h	300
1	1	6m3コンテナ(ZK-02423)	5	μ Sv/h	20	μ Sv/h	20	μ Sv/h	70	μ Sv/h	200	μ Sv/h	300	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 9:50	6 m ³		ZK-02423	1
2	1	6m3コンテナ(ZK-02631)	5	μ Sv/h	70	μ Sv/h	70	μ Sv/h	200	μ Sv/h	300	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 9:50	6 m ³		ZK-02631	1		
3	1	6m3コンテナ(ZK-02604)	5	μ Sv/h	200	μ Sv/h	200	μ Sv/h	300	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 9:50	6 m ³		ZK-02604	1				
4	1	6m3コンテナ(ZK-02603)	5	μ Sv/h	300	μ Sv/h	300	μ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 9:50	6 m ³		ZK-02603	1						
メ モ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																			

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 石綿含有物(はつり屑等)		14 —		15 —	
C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —					
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013211 - 0001			
作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年11月5日		(火)	10:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付	
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策									受付番号		
	発生場所	2号機T/B下屋上						2019/10/24	2019/10/24	2019/10/24	廃2019 — 11 — 0025 2019/10/25		
	作業主管G	2号機建築グループ				監理員			TEL			調整後保管日時 2019年11月5日 10:30	
	元請会社					担当者			TEL			【保管時の指示事項等】	
線量測定年月日	2019/10/15	測定者				測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-B2			
	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③									
	1	金属ガレキ(2019ZK-02552)	B	01	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h		
	2	金属ガレキ(2019ZK-02553)	B	01	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h		
3	金属ガレキ(2019ZK-02466)	B	01	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h			
4	金属ガレキ(2019ZK-02467)	B	01	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h			
5						m ²							
※保管物品はいずれも66コンテナに収納。()内はコンテナ番号。。													

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
1	1	6m3コンテナ(ZK-02552)	5 μSv/h	30 μSv/h	30 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 10:40	6 m ³			ZK-02552	1
2	1	6m3コンテナ(ZK-02553)	5 μSv/h	60 μSv/h	60 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 10:40	6 m ³			ZK-02553	1
3	1	6m3コンテナ(ZK-02466)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 10:40	6 m ³			ZK-02466	1
4	1	6m3コンテナ(ZK-02467)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2019/11/5 10:40	6 m ³			ZK-02467	1
								m ³				

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 ~ 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月6日		(水)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1~4号機T/B東側構内整備工事									
	発生場所	1/2号機新SB建屋(GI-22)						2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/10/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	① ② ③										
	1	不燃・その他(6m3コンテナZK-02655)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.08 mSv/h
	2	不燃・その他(6m3コンテナZK-02657)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.07 mSv/h
3	不燃・その他(6m3コンテナZK-02658)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.07 mSv/h	
4	不燃・その他(6m3コンテナZK-02670)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.06 mSv/h	
5	不燃・その他(6m3コンテナZK-02671)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.06 mSv/h	
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	11	—	0026
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月6日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
2	1		6m3コンテナ(ZK-02657)	5 μSv/h	80 μSv/h	80 μSv/h	エリアW1	2019/11/6 10:10	6 m ³		ZK-02657	1
3	1		6m3コンテナ(ZK-02658)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2019/11/6 10:10	6 m ³		ZK-02658	1
4	1		6m3コンテナ(ZK-02670)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2019/11/6 10:10	6 m ³		ZK-02670	1
5	1		6m3コンテナ(ZK-02671)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2019/11/6 10:10	6 m ³		ZK-02671	1
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013211 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月6日		(水)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策									
	発生場所	2号機T/B下屋上						2019/11/1	2019/11/1	2019/11/1	
	作業主管G	2号機建築グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/10/15		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-82
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	ケーブル類(2019ZK-02478)	B	08	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h
	2	ケーブル類(2019ZK-02491)	B	08	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h
	3	金属ガレキ(2019ZK-02509)	B	01	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h
	4	ケーブル類(2019ZK-02533)	B	08	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h
	5						m ²				
	※保管物品はいずれも66コンテナに収納。()内はコンテナ番号。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0027
				2019/11/5
調整後保管日時		2019年11月6日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02478)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2019/11/6 9:30	6 m ³		ZK-02478	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-02491)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2019/11/6 9:30	6 m ³		ZK-02491	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-02509)	5 μSv/h	60 μSv/h	60 μSv/h	エリアW1	2019/11/6 9:30	6 m ³		ZK-02509	1
	4	1	6m3コンテナ(ZK-02533)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2019/11/6 9:30	6 m ³		ZK-02533	1
									m ³			
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	メ モ											

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013211 - 0001

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月7日		(木)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策									
	発生場所	2号機T/B下屋上					2019/11/6	2019/11/6	2019/11/6		
	作業主管G	2号機建築グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/10/16	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-82		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガレキ(2019ZK-02620)	B	01	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h
	2	金属ガレキ(2019ZK-02623)	B	01	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.08 mSv/h
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					
メモ	※保管物品はいずれも6m3コンテナに収納。()内はコンテナ番号。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0028
				2019/11/7
調整後保管日時		2019年11月7日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02620)	5 μSv/h	120 μSv/h	120 μSv/h	エリアW1	2019/11/7 9:45	6 m ²		ZK-02620	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-02623)	5 μSv/h	50 μSv/h	50 μSv/h	エリアW1	2019/11/7 9:45	6 m ²		ZK-02623	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐採木						
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013211 - 0001

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月7日		(木)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	2号機周辺建屋屋根面雨水対策									
	発生場所	2号機T/B下屋上				2019/11/6	2019/11/6	2019/11/6			
	作業主管G	2号機建築グループ		監理員		TEL					
	元請会社			担当者		TEL					
G	線量測定年月日	2019/10/16		測定者		測定器名	ICWBL				
							管理番号 F1-ICWBL-82				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無			
								$\beta + \gamma$ 線量率			
入 欄	1	金属ガレキ(2019ZK-02464)	B	01	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.08 mSv/h
	2	金属ガレキ(2019ZK-02548)	B	01	D	A	6 m ²	0.02 mSv/h	0.06 mSv/h	β 有	0.08 mSv/h
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	※保管物品はいずれも6m3コンテナに収納。()内はコンテナ番号。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0029
				2019/11/7
調整後保管日時		2019年11月7日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02464)	5 μ Sv/h	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/7 10:30	6 m ²		ZK-02464	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-02548)	5 μ Sv/h	120 μ Sv/h	120 μ Sv/h	エリアW1	2019/11/7 10:30	6 m ²		ZK-02548	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0028		
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月5日		(火)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事										
	発生場所	Bエリア						2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2019/10/23	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号	F1-ICWBL-139		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	木材類		A	03	W	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2							m ³				
	3							m ³				
4							m ³					
5							m ³					
メモ	4tDT(5m3)×1台=5m3											

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受付番号					
廃2019	—	11	—	0042	
2019/10/25					
調整後保管日時		2019年11月5日		8:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容						
測定日	2019年11月5日					
測定No.	氏名	測定器	管理番号			
1		ICW	F1-ICW-393			
2						
3						
4						

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
				2	μSv/h	2	μSv/h								
	1	1	木材類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアO	2019/11/5 8:15	5 m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月6日	(水)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G4南エリア			2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-KWBL-139			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	注:10tダンプ車にて持参します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0043
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月6日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-KWBL-6	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/11/6 8:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月6日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G4南エリア					2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-KWBL-139		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注:10tダンプ車にて持参します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0044
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月6日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/11/6 8:05	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月6日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G4南エリア					2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	
								F1-KWBL-139		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注:10tダンプ車にて持参します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0045
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月6日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/11/6 9:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態		D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0028																																																																																																																																		
作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時		2019年11月6日		(水)	11:00		承認	審査	作成																																																																																																																																		
	作業件名		G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																																																																									
	発生場所		G4南エリア				2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25																																																																																																																																			
	作業主管G		貯留設備土木グループ			監理員		TEL																																																																																																																																				
	元請会社					担当者		TEL																																																																																																																																				
	線量測定年月日		2019/10/24		測定者		測定器名		ICWBL																																																																																																																																			
									管理番号 F1-KWBL-139																																																																																																																																			
	No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率																																																																																																																																		
			① ② ③							β・α 汚染の 有無																																																																																																																																		
	1		コンクリートガラ			5 m ³		0.001 mSv/h		0.001 mSv/h																																																																																																																																		
2					m ³																																																																																																																																							
3					m ³																																																																																																																																							
4					m ³																																																																																																																																							
5					m ³																																																																																																																																							
注: 10tダンプ車にて持参します。																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="11">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="10">2019年11月6日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="8">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="8">F1-ICWBL-6</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容											測定日	2019年11月6日										測定No.	氏名	測定器	管理番号								1		ICWBL	F1-ICWBL-6								2											3											4																																																															
線量測定内容																																																																																																																																												
測定日	2019年11月6日																																																																																																																																											
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																									
1		ICWBL	F1-ICWBL-6																																																																																																																																									
2																																																																																																																																												
3																																																																																																																																												
4																																																																																																																																												
保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.																																																																																																																																
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/11/6 10:00	5 m ³			1																																																																																																																																
									m ³																																																																																																																																			
									m ³																																																																																																																																			
									m ³																																																																																																																																			
									m ³																																																																																																																																			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="13">※カテゴリー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">①</td> <td rowspan="6">A</td> <td rowspan="2">可燃物</td> <td>01 紙・ウエス類</td> <td>02 プラスチック・ポリビニール類</td> <td>03 木材類</td> <td>04 可燃物その他</td> <td>05</td> <td colspan="6">—</td> </tr> <tr> <td>06 —</td> <td>07 —</td> <td>08 —</td> <td>09 —</td> <td>10</td> <td colspan="6">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">B</td> <td rowspan="4">不燃物</td> <td>01 金属ガラ</td> <td>02 コンクリートガラ</td> <td>03 機器類・制御盤類</td> <td>04 土砂類</td> <td>05</td> <td colspan="6">塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td>06 保温材</td> <td>07 石綿含有物</td> <td>08 ケーブル類</td> <td>09 アスファルトガラ</td> <td>10</td> <td colspan="6">不燃物その他</td> </tr> <tr> <td>11 フランジタンク本体</td> <td>12 フランジタンク付属品</td> <td>13 石綿含有物(はつり屑等)</td> <td>14</td> <td colspan="6">—</td> </tr> <tr> <td>01 ゴム類</td> <td>02 難燃シート類</td> <td>03 ホース類</td> <td>04 難燃物その他</td> <td>05</td> <td colspan="6">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">D</td> <td rowspan="2">伐採木</td> <td>01 伐採木(幹・根)</td> <td>02 伐採木(枝・葉)</td> <td>03</td> <td colspan="6">—</td> </tr> <tr> <td>01</td> <td>02</td> <td>03</td> <td colspan="6">—</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td rowspan="2">状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td>③</td> <td colspan="8">履歴</td> </tr> <tr> <td colspan="12">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>													※カテゴリー													①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—						06 —	07 —	08 —	09 —	10	—						B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類						06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他						11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—						01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—						D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—						01	02	03	—						②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴								A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											
※カテゴリー																																																																																																																																												
①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—																																																																																																																																				
			06 —	07 —	08 —	09 —	10	—																																																																																																																																				
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類																																																																																																																																			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																																																																																			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14	—																																																																																																																																				
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—																																																																																																																																			
	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—																																																																																																																																						
			01	02	03	—																																																																																																																																						
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴																																																																																																																																						
			A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																									
	注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																																																																																																																																											
	注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																																																																																																																																											
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																																												
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。																																																																																																																																												

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月7日		(木)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G4南エリア						2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-KWBL-139
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	① ② ③									
	1	コンクリートガラ			5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無		
	2				m ³					
3				m ³						
4				m ³						
5				m ³						
注: 10tダンプ車にて持参します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	11	—	0047
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月7日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/11/7 8:25	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③ 履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月7日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G4南エリア						2019/10/25	2019/10/25	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	
								F1-KWBL-139		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: 10tダンプ車にて持参します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0048
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月7日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/11/7 8:30	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月7日	(木)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G4南エリア			2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-KWBL-139			
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
メモ	注:10tダンプ車にて持参します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	11	—	0049
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月7日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/11/7 9:10	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状態	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				
				履歴				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2019年11月7日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G4南エリア						2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-KWBL-139		
	G 記 入 欄 メモ	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注:10tダンプ車にて持参します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0050
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月7日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/11/7 10:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ欄												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月8日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G4南エリア						2019/10/25	2019/10/25	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	
								F1-KWBL-139		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	注:10tダンプ車にて持参します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0051
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月8日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/11/8 8:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2019年11月8日		(金)	9:00		承認	審査	作成					
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事												
	発生場所	G4南エリア						2019/10/25	2019/10/25					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号					
	F1-KWBL-139													
G 記 入 欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
		①	②	③										
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5	m ³	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無	
	2							m ³						
	3							m ³						
	4							m ³						
5							m ³							
メモ	注:10tダンプ車にて持参します。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0052
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月8日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/11/8 8:35	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有					
				履歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年11月8日		(金)	10:00		承認	審査	作成												
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																			
	発生場所	G4南エリア						2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25											
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL												
	元請会社					担当者			TEL												
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-KWBL-139											
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
			①	②	③																
			1	コンクリートガラ	B						02	D	B	5	m ²	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無	
			2											m ²							
3													m ²								
4						m ²															
5						m ²															
注:10tダンプ車にて持参します。																					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0053
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月8日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2019/11/8 9:40	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0028

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月8日	(金)	11:00	承認	審査	作成
	作業件名	G4エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事					
	発生場所	G4南エリア			2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員		TEL	
	元請会社			担当者		TEL	
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/10/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号
							F1-KWBL-139
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
							β+γ 線量率
メ モ	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ³
	2						m ³
	3						m ³
	4						m ³
	5						m ³
注:10tダンプ車にて持参します。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	11	—	0054
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月8日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-KWBL-6
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2019/11/8 10:00	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0021

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2019年11月6日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	2-3号山側道路整備工事								
	発生場所	1~4号機周辺					2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25	
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/10/8	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-277		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	金属ガラ	B	01	D	B	2 m ²	50 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2019	—	11	—	0063
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月6日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-376	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/6 8:10	2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		状態		D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0021

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月7日		(木)	8:30		承認	審査	作成				
	作業件名	2-3号山側道路整備工事											
	発生場所	1~4号機周辺						2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25			
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員		TEL					
	元請会社					担当者		TEL					
	線量測定年月日	2019/10/9	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-277			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β+γ 線量率				
	① ② ③												
1	金属ガラ	B	01	D	B	2	m ³	50	μSv/h	50	μSv/h	無	
2							m ³						
3							m ³						
4							m ³						
5							m ³						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0064
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月7日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-376	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2019/11/7 8:35	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0021

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月8日		(金)	8:30		承認	審査	作成					
	作業件名	2-3号山側道路整備工事												
	発生場所	1~4号機周辺						2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25				
	作業主管G	地下水調査グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2019/10/10	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-277				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率					
		①	②	③										
	1	土砂類	B	04	D	B	2	m ³	50	μ Sv/h	300	μ Sv/h	無	
	2							m ³						
3							m ³							
4							m ³							
5							m ³							
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0065
				2019/10/25
調整後保管日時		2019年11月8日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-376	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類①	5 μ Sv/h	50 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2019/11/8 8:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012908 - 0033

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年11月5日	(火)	11:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F 通信機械室不要設備撤去									
	発生場所	免震棟通信機械室ほか			2019/10/25	2019/10/25	2019/10/25				
	作業主管G	通信システムグループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2019/10/23	測定者		測定器名	PS	管理番号				
							F1-PS-200				
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		保管物名	①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	B	2 m ³	1.9 μSv/h	3.2 μSv/h	無	
	2	機器類・制御盤類	B	03	D	B	1 m ³	1.9 μSv/h	3.2 μSv/h	無	
	3	ケーブル類	B	08	D	B	0.5 m ³	1.9 μSv/h	3.2 μSv/h	無	
	4	難燃物シート類	C	02	D	B	0.5 m ³	1.9 μSv/h	4.4 μSv/h	無	
5						m ³					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0066
				2019/10/28
調整後保管日時		2019年11月5日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-376
2		ICW	F1-ICW-393
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
				5	μSv/h	5	μSv/h								
1	1		金属ガラ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアPI(屋外)	2019/11/5 11:10	1 m ³			1
2	1		機器類・制御盤類②	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアPI(屋外)	2019/11/5 11:10	0.5 m ³			1
3	1		ケーブル類①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアPI(屋外)	2019/11/5 11:10	0.1 m ³			1
4	1		難燃物シート類	2	μSv/h	12	μSv/h			エリアO	2019/11/5 11:30	0.1 m ³			2
												m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴									
	④	履歴											
	⑤	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013204 - 0011	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2019年11月7日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名		1～4号機T/B東側構内整備工事								
	発生場所		1/2号機新SB建屋(GI-22)					2019/10/28	2019/10/28	2019/10/25	
	作業主管G		建築水対策グループ			監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日		2019/10/17		測定者			測定器名	ICW	管理番号 FI-ICW-262	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
			①	②	③						
	1	不燃・その他(6m3コンテナZK-02448)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.07 mSv/h
	2	不燃・その他(6m3コンテナZK-02433)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.07 mSv/h
3	不燃・その他(6m3コンテナZK-02638)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.06 mSv/h	
4	不燃・その他(6m3コンテナZK-02681)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.06 mSv/h	
5	不燃・その他(6m3コンテナZK-02682)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.06 mSv/h	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0068
				2019/10/28
調整後保管日時		2019年11月7日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02448)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2019/11/7 8:10	6 m ³		ZK-02448	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-02433)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/11/7 8:10	6 m ³		ZK-02433	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-02638)	5 μSv/h	30 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2019/11/7 8:10	6 m ³		ZK-02638	1
	4	1	6m3コンテナ(ZK-02681)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/11/7 8:10	6 m ³		ZK-02681	1
	5	1	6m3コンテナ(ZK-02682)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/11/7 8:10	6 m ³		ZK-02682	1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月7日		(木)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1~4号機T/B東側構内整備工事									
	発生場所	1/2号機新SB建屋(GI-22)						2019/10/28	2019/10/28	2019/10/25	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/10/18	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
			①	②	③						
	1	不燃・その他(6m3コンテナZK-02686)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.06 mSv/h
	2	不燃・その他(6m3コンテナZK-02680)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.07 mSv/h
3	不燃・その他(6m3コンテナZK-02684)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.06 mSv/h	
4	不燃・その他(6m3コンテナZK-02685)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有	0.08 mSv/h	
5	不燃・その他(6m3コンテナZK-02694)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.06 mSv/h	β有	0.2 mSv/h	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0069
				2019/10/28
調整後保管日時		2019年11月7日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02686)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/11/7 10:10	6 m ³		ZK-02686	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-02680)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2019/11/7 10:10	6 m ³		ZK-02680	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-02684)	5 μSv/h	50 μSv/h	50 μSv/h	エリアW1	2019/11/7 10:10	6 m ³		ZK-02684	1
	4	1	6m3コンテナ(ZK-02685)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2019/11/7 10:10	6 m ³		ZK-02685	1
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2019年11月8日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1～4号機T/B東側構内整備工事								
	発生場所	1/2号機新SB建屋(GI-22)						2019/10/28	2019/10/28	2019/10/25
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2019/10/18	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-282		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	不燃・その他(6m3コンテナZK-02695)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有 0.06 mSv/h
	2	不燃・その他(6m3コンテナZK-02696)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.06 mSv/h	β有 0.08 mSv/h
3	不燃・その他(6m3コンテナZK-02697)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有 0.07 mSv/h	
4	不燃・その他(6m3コンテナZK-02698)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有 0.07 mSv/h	
5	不燃・その他(6m3コンテナZK-02699)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β有 0.07 mSv/h	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0070
				2019/10/28
調整後保管日時		2019年11月8日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2019年11月8日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
1	1	6m3コンテナ(ZK-02695)	5 μSv/h	10 μSv/h	10 μSv/h	エリアW1	2019/11/8 8:40	6 m ³			ZK-02695	1
2	1	6m3コンテナ(ZK-02696)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/11/8 8:40	6 m ³			ZK-02696	1
4	1	6m3コンテナ(ZK-02698)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/11/8 8:40	6 m ³			ZK-02698	1
5	1	6m3コンテナ(ZK-02699)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアW1	2019/11/8 8:40	6 m ³			ZK-02699	1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		状 態		D:乾燥, W:湿気有	③ 履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業 主 管 欄 メモ	保管希望日時	2019年11月8日		(金)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1～4号機T/B東側構内整備工事										
	発生場所	1/2号機新SB建屋(GI-22)						2019/10/28	2019/10/28	2019/10/25		
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/10/24	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282		
	G 記 入 欄 メモ	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		① ② ③										
		1	不燃・その他(6m3コンテナZK-02712)	B	10	D	A	5 m³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h
		2	不燃・その他(6m3コンテナZK-02713)	B	10	D	A	5 m³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.06 mSv/h
3		不燃・その他(6m3コンテナFU-00066)	B	10	D	A	5 m³	0.05 mSv/h	0.05 mSv/h	β 有	0.08 mSv/h	
4	不燃・その他(6m3コンテナFU-00100)	B	10	D	A	5 m³	0.05 mSv/h	0.07 mSv/h	β 有	0.09 mSv/h		
5	不燃・その他(6m3コンテナZK-02700)	B	10	D	A	5 m³	0.05 mSv/h	0.07 mSv/h	β 有	0.09 mSv/h		
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2019	—	11	—	0071
				2019/10/28
調整後保管日時		2019年11月8日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2019年11月8日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.	
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h							5
1	1	6m3コンテナ(ZK-02712)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアW1	2019/11/8 9:30	6 m³		ZK-02712	1
2	1	6m3コンテナ(ZK-02713)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアW1	2019/11/8 9:30	6 m³		ZK-02713	1
4	1	6m3コンテナ(FU-00100)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアW1	2019/11/8 9:30	6 m³		FU-00100	1
5	1	6m3コンテナ(ZK-02700)	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	エリアW1	2019/11/8 9:30	6 m³		ZK-02700	1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																
メモ欄																

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。